

関係各位

衆議院愛知県第12区の次期総選挙対応について

平成28年8月20日

民進党選挙対策委員長 玄葉光一郎
民進党衆議院愛知県第12区総支部長 中根康浩
民進党衆議院愛知県第12区支部長 重徳和彦

民進党は、次期総選挙における愛知県第12区及び東海ブロック比例候補に関して、本日14時から東海4県連に対して党本部の考え方を説明し、その後、16時から関係者間で協議し、下記のとおり対応することについて合意しました。今後、党本部において所定の手続きをとることとなります。

記

1. 党本部としては、次期総選挙における愛知県第12区への対応に関して、候補者候補が2名（中根康浩、重徳和彦）いることから、前回（2014年）総選挙の経緯、ならびに東海ブロック全体への影響等を鑑み、①愛知県第12区における小選挙区候補者は比例区への重複立候補はしない、②小選挙区候補者とならない者については次期総選挙に限り東海ブロック比例1位の単独立候補とする、との方針を決定した。
2. 上記1. の方針に基づき、党本部選対委員長と当事者間で協議の結果、党勢拡大によって選択可能な政治を実現するという大局的見地に立って、愛知県第12区の小選挙区候補者は重徳和彦、東海ブロック候補者は中根康浩とすることで合意した。
3. 次々期総選挙においては、愛知県第12区の候補者を1本化することに合意した。

以 上